登録番号	Z90119JP
認定識別	JNLA Z90119JP Testing
試験所の名称	一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター 本部
法人番号	5120905004673
お問い合わせ窓口	部署名　：品質保証部 品質管理室 電話　：０６－６８３４－７９１６ E-mail　：hinkan@gbrc.or.jp URL　：http://www.gbrc.or.jp/

International Accreditation Japan

認定した試験所の情報

情報更新年月日：2026 年 10 月 9 日

認　定　識　別：　JNLA Z90119JP Testing

試験所の名称：　一般財団法人日本建築総合試験所
　　試験研究センター本部

試験所の所在地：　大阪府吹田市藤白台五丁目 8 番 1 号

法 人 の 名 称：　一般財団法人日本建築総合試験所

適合を確認した認定基準：　ISO/IEC 17025:2017

認定の有効期限：　2029 年 2 月 17 日

試験所名　　：　一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター 本部
試験所所在地　　：　大阪府吹田市藤白台五丁目８番１号
実施する業務　　：　試験、結果の報告及びマネジメントシステム運用(全認定範囲)

<認定範囲>

認定発効日：2025年2月18日					
分野名称	試験する材料又は製品	試験の種類(試験方法の区分の名称)	構成要素、パラメータ又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記事項
土木・建築	建築材料	骨材試験	粒度、微粒分量、単位容積質量･実積率、有機不純物、密度・吸水率、すりへり、安定性、粘土塊量、アルカリシリカ反応性(化学法)、アルカリシリカ反応性(モルタルバー法)、液性限界・塑性限界	試験方法規格 JIS A 1102 JIS A 1103 JIS A 1104 JIS A 1105 JIS A 1109 JIS A 1110 JIS A 1121 JIS A 1122 JIS A 1134 JIS A 1135 JIS A 1137 JIS A 1145 JIS A 1146 JIS A 1205	-
				これを引用する規格 JIS A 5001 5.2、5.3、5.4及び5.5 JIS A 5002 5.6、5.7、5.8、5.9、5.10、5.11及び5.13 JIS A 5005 6.2、6.3、6.4、6.5、6.6、6.7及び6.8 JIS A 5011-1 6.3 a)、6.3 b)、6.4、6.5及び6.6 JIS A 5011-2 6.2.2 a)、6.2.2 b)、6.2.3、6.3.1、6.3.2及び6.4 JIS A 5011-3 6.2.2、6.2.3、6.3.1、6.3.2及び6.4 JIS A 5011-4 6.3 a)、6.3 b)、6.4、6.5及び6.7 JIS A 5015 7.4、7.6、7.7及び7.8 JIS A 5021 7.7 JIS A 5031 6.3、6.4、6.5、6.6、6.7及び6.8 JIS A 5308 附属書JA JA.10 a)、JA.10 b)、JA.10 c)、JA.10 d)、JA.10 e)、JA.10 f)、JA.10 g)、JA.10 h)、JA.10 i)、JA.10 j)、JA.10 k)、JA.10 n)及びJA.10 o)	-
		コンクリート・セメント等無機系材料強度試験	曲げ強度、圧縮強度	試験方法規格 JIS A 1106（ただし、供試体の作製を除く） JIS A 1108（ただし、供試体の作製及び附属書Aを除く）	-
				これを引用する規格 JIS A 1107 8 JIS A 5002 5.14 f) JIS A 5308 10.2.1及び10.2.2 JIS A 5371 附属書A A.6.1、附属書B B.6.1、附属書C C.6.1及び附属書D D.6 JIS A 5372 附属書A A.7.1、附属書B B.7.1、附属書C C.7.1、附属書D D.7.1、附属書E E.7.1、附属書F F.7.1及び附属書G G.7.1 JIS A 5373 附属書A A.7.1、附属書B B.7.1、附属書C C.7.1、附属書D D.7.1及び附属書E E.7.1 JIS A 6204 7.2.7 e) JIS A 6205 5.3.6 d) JIS A 6511 9.2	-
		形状・寸法試験	長さ変化率、寸法	試験方法規格 JIS A 1129-1 JIS A 5208 5.2 JIS A 5422 7.3 JIS A 5423 6.2	-
		骨材・セメン	塩化物イオン	試験方法規格	-

分野名称	試験する材料又は製品	試験の種類(試験方法の区分の名称)	構成要素、パラメータ又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記事項
(続き)	(続き)	ト・コンクリート化学分析試験	濃度	JIS A 5002 5.5	
		水特性試験	吸水率･透水性･含水率	試験方法規格 JIS A 5208 5.4 JIS A 5422 7.4及び7.10 JIS A 5423 6.4及び6.6	-
		吸音・遮音試験	吸音率、遮音性	試験方法規格 JIS A 1409 JIS A 1416	-
				これを引用する規格 JIS A 4702 9.10 JIS A 4706 9.8 JIS A 6301 7.2 JIS A 6504 7.3.2 JIS A 6506 7.3.2 JIS A 6512 8.2.2	-
		ボード類強度試験	曲げ・衝撃	試験方法規格 JIS A 1408 JIS A 5208 5.3 JIS A 5422 7.6 JIS A 5423 6.3及び6.7	-
				これを引用する規格 JIS A 5422 7.5	-
		材料断熱性試験	熱抵抗、熱伝導率	試験方法規格 JIS A 1412-2	-
				これを引用する規格 JIS A 5905 7.19 JIS A 5908 7.22 JIS A 6901 7.12 JIS A 9504 6.4 JIS A 9510 6.10 JIS A 9511 6.7 JIS A 9521 6.7 JIS A 9523 6.3 JIS A 9526 6.2.6	-
		気密・水密・耐風圧試験	水密性、耐風圧性、気密性	試験方法規格 JIS A 1414-3 5.7 JIS A 1515 JIS A 1516 JIS A 1517	-
				これを引用する規格 JIS A 4702 9.7、9.8及び9.9 JIS A 4706 9.4、9.5及び9.6 JIS A 6504 7.3.3 JIS A 6509 7.3.3	-
		建築構成部材衝撃試験	耐衝撃性	試験方法規格 JIS A 1518	-
				これを引用する規格 JIS A 4702 9.6	-
		床衝撃音・床鳴り防止性試験	衝撃音遮断性	試験方法規格 JIS A 1418-1	-
				これを引用する規格 JIS A 6506 7.3.3	-
		耐凍害性試験	耐凍害性	試験方法規格 JIS A 5208 5.5	-
		機械的耐久性試験	開閉繰返し	試験方法規格 JIS A 1530	-
				これを引用する規格 JIS A 4702 9.5	-
		金属系材料・	ねじり強さ、	試験方法規格	-

分野名称	試験する材料又は製品	試験の種類(試験方法の区分の名称)	構成要素、パラメータ又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記事項
(続き)	(続き)	部品等強度試験	鉛直荷重強さ	JIS A 1523 JIS A 1524	
				これを引用する規格 JIS A 4702 9.2及び9.3	-
		接着剤等接着・はく離試験	密着性	試験方法規格 JIS A 5422 7.7	-
		ホルムアルデヒド放散性試験(デシケータ法)	ホルムアルデヒド放散量	試験方法規格 JIS A 1460	-
				これを引用する規格 JIS A 5905 7.18 JIS A 5908 7.14	-
		溶液中の塩化物イオン量試験（電位差滴定方法）	塩化物イオン濃度	試験方法規格 JIS K 0113 5.	-
				これを引用する規格 JIS A 1144 4 c) JIS A 5308 附属書JA JA.10 p)	-
鉄鋼・非鉄金属	鉄鋼・非鉄金属	金属材料引張試験	引張強度、降伏点、伸び、絞り	試験方法規格 JIS Z 2241	-
				これを引用する規格 JIS A 5523 11.2.6 a) JIS A 5526 8.2.3 JIS A 5528 10.2.6 JIS G 3101 9.2.5 a) JIS G 3106 11.2.5 a) JIS G 3108 10.2.3 JIS G 3112 10.2.2 b) JIS G 3117 10.2.2 JIS G 3123 8.3 a) JIS G 3137 9.3.1 JIS G 3444 10.2.3 b)	-
		金属材料曲げ試験	曲げ	試験方法規格 JIS Z 2248	-
				これを引用する規格 JIS G 3117 10.2.3	-

備考：認定の区分は、官報及び認定機関のホームページ等で公表された最新版の区分表が適用される。

(以上)